

項目	内容
名称	チャイブ、ヒメエゾネギ、エゾネギ [英]Chive、Chives、Ciboulette、Cives [学名]Allium schoenoprasum L.、Allium sibiricum
概要	<p>チャイブは北地の海岸地に生えるユリ科の多年草で、アサツキの基本種とみなされている。主に地上部をアサツキのように食べる。地域によっては食品の着香に使用されることもある。</p>  <p>写真提供：広島大・医歯薬・生薬学研究室</p>
法規・制度	<p>■ <b>食薬区分</b>                      「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p> <p>■ <b>食品添加物</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存添加物                          香辛料抽出物 (スパイス抽出物/香辛料/スパイス) : 苦味料等</li> <li>・ 天然香料基原物質リスト                          チャイブが収載されている。</li> </ul>

	<p>■ 海外情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国では、GRASに該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェノール化合物 (没食子酸、クマリン酸、フェルラ酸、ルチン) (<a href="#">PMID:22051932</a>)、硫化ジアリル (<a href="#">PMID:18997412</a>)、セレン (<a href="#">PMID:17566890</a>) などを含む。</li> </ul>
分析法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイプ中のフェノール化合物をHPLC法にて分析した報告がある (<a href="#">PMID:22051932</a>)。</li> <li>・葉に含まれる硫化ジアリルをHPLC法にて分析した報告がある (<a href="#">PMID:18997412</a>)。</li> </ul>
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の評価 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳  (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)  (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一  (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ  (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)  (101) 食べられる野生植物大事典 柏書房 橋本郁三  <a href="#">(PMID:22051932) Molecules. 2011 Nov 3;16(11):9207-17.</a>  <a href="#">(PMID:18997412) Biosci Biotechnol Biochem. 2008 Nov;72(11):2987-91.</a>  <a href="#">(PMID:17566890) Int J Food Sci Nutr. 2007 Jun;58(4):282-96.</a></p>